

テレコン

総合カタログ



テレコン製品の軌跡

The history of a Telecon

標準テレコン

1963年
Sシリーズテレコン



1967年
UTC-201



1974年
グリーンテレコン



1982年
82テレコン



ハンディテレコン

1983年
KC503



特殊テレコン

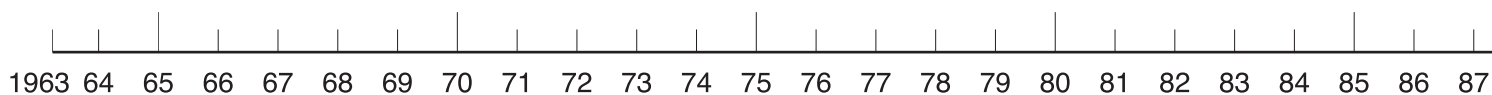
1969年
ディーゼルテレコン



1987年
コンクリートポンプ車



1994年
比例制御テレコン



Anritsu Kinryo

1999年
ハイパーテレコンGシリーズ



1997年
ハンディ10テレコン



2002年
ハンディRテレコン



2005年
ハンディRIIテレコン



1995年
トラックテレコン



1996年
双方向モデム



1999年
Fix8



2001年
ゴンドラテレコン



2003年
Fix32



88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006
年度



きめ細やかな操作をサポート
安全性・操作性に優れたハイパーテレコン



約60msecの高速応答性を実現

さらにモニタリング機能を付加することで運用状態、受信状態が確認可能



ハイパーテレコン Gシリーズ

- モニタユニット使用により受信状態、操作スイッチの積算操作回数などをモニタリング可能 (オプション)
- 制御器は小型・軽量・防塵・防水 (IP65) 構造
- 誤動作を防ぐ、サイクリックデジタル伝送方式
- 電池電圧の低下を知らせる警告ランプ
- リフレッシュ機能付急速充電
- 各ユニットに自己診断表示灯が付き、故障の際もユニット交換で簡単復旧
- 2本のアンテナのうち、電波の強いアンテナを自動選択するダイバーシティ方式 (微弱・SS 電波使用時)
- 応答時間約60msecの高速応答性



パソコンによるデータ解析例



装置規格

項目	KC811□B 押しボタン式 (PB)	KC812□B ユニバーサルハンドル式 (UVH)
制御器	操作スイッチ数 (標準)	押しボタンスイッチ13個 + 非常停止1個
	電源	内蔵形 Ni-Cd電池 4.8 V 1100 mAh
	連続使用時間	満充電時: 8時間以上 (電池の状態、気温などの使用条件によって異なります)
	保護等級	IP65 (防塵・防水)
	外形寸法	W260×H100×D75 mm
	質量	約 1.1 kg
受信装置	電源	AC100 V / AC220 V 50/60Hz 1φ
	外形寸法	W360×H605×D215 mm
	質量	20 kg以下

無線規格

	KC8111B / KC8121B	KC8112B / KC8122B	KC8115B / KC8125B	KC8116B / KC8126B
無線局種別	300 MHz微弱無線局	400 MHz特定小電力無線局	1200 MHz特定小電力無線局	2.4 GHz小電力データ通信システム
無線周波数	280 MHz ~ 300 MHz	429.2500 MHz ~ 429.7375 MHz	1216.0375 MHz ~ 1216.4875 MHz 1252.0375 MHz ~ 1252.4875 MHz	2.4000 GHz ~ 2.4835 GHz
チャンネル数	800チャンネル	40チャンネル	38+20チャンネル	41チャンネル
送信出力 (MAX)	500μV/m以下 at 3 m	10 mW以下	10 mW以下	10 mW以下
通達距離	60 m以下 (KC563B使用時)	約 100 m (10 mW時)	約 100 m (10 mW時)	約 100 m

小型・軽量で抜群の携帯性
安全面にも最大限配慮したハンディテレコン

ホイストクレーンなど10個の釘で作業効率UP、安全、スムーズ、快適現場

ハンディ10/10Vテレコン

300 MHz 微弱
400 MHz 特小



- 実使用に耐える長寿命の2段操作方式をご用意 (10V)
- 充実した安全対策 (非常時停止機能、電源キースイッチ、傾斜検出機能、電源切忘れ機能、EMI対策)

	項目	KC8331A	KC8331B	KC8332A	KC8332B
共通仕様	無線周波数	311.000MHz～314.975MHz 160波		429.2500MHz～429.7375MHz 40波	
	送信出力	500μV/m以下 at3m		10mW	
	通達距離	約50m		約150m	
	応答時間	約100msec			
	使用温度・湿度	-10℃～+60℃ 90%Rh以下 (結露なきこと)			
制御器	形名	KC3331A	KC3331B	KC3332A	KC3332B
	操作スイッチ (モーメンタリ式)	上,下,東,西,南,北 (1段操作) 空白1,空白2,警 (1段操作)	上,下,東,西,南,北 (2段操作) 空白1,空白2,警 (1段操作)	上,下,東,西,南,北 (1段操作) 空白1,空白2,警 (1段操作)	上,下,東,西,南,北 (2段操作) 空白1,空白2,警 (1段操作)
	操作スイッチ (オルタネート式)	照			
	電源	内蔵形 Ni-Cd電池 4.8V 1100mAh			
	連続使用時間	約24時間		約12時間	
	保護等級	IP65 (防塵・防水)			
寸法・質量	W56×H195×D46mm (突起部を除く) 約400g (Ni-Cd電池含む)				
受信装置	形名	KC2331A	KC2331B	KC2332A	KC2332B
	電源	AC100/AC240V 50/60Hz 1φ 50VA以下			
	保護等級	IP40 (防塵・防水)			
	寸法・質量	W297×H225×D95mm (突起部を除く) 約4.5kg			

JIS規格に準拠の安全性を実現した産業用無線遠隔操縦装置

ハンディRⅡテレコン

300 MHz 微弱
400 MHz 特小
1200 MHz 特小



- JIS B 9960-1「機械類の安全性」の9.2.7ケーブルレス制御に準拠
- 日本クレーン協会規格 S1002-2004「無線操作式クレーンの安全に関する指針」に準拠
- 充実した安全対策 (非常時停止機能、パスワード機能 [OP]、傾斜検出機能、電源切忘れ機能、EMI対策)

	項目	KC8441A (10点)	KC8441B (14点)	KC8442A (10点)	KC8442B (14点)	KC8445C (10点)	KC8445D (14点)
共通仕様	無線周波数	311.000MHz～314.975MHz 160波		429.2500MHz～429.7375MHz 40波		1216.0375MHz～1216.5000MHz 19+10波 1252.0375MHz～1252.5000MHz 19+10波	
	送信出力	500μV/m以下 at3m		10mW		10mW以下	
	通達距離	約50m		約150m		約100m	
	応答時間	約100msec					
	使用温度・湿度	-10℃～+60℃ 90%Rh以下 (結露なきこと)					
制御器	形名	KC3441A (10点)	KC3441B (14点)	KC3442A (10点)	KC3442B (14点)	KC3445C (10点)	KC3445D (14点)
	電源	内蔵形 Ni-Cd電池 4.8V 700mAh					
	連続使用時間	約20時間		約10時間		約8時間	
	保護等級	IP65 (防塵・防水)					
寸法・質量	W56×H200×D46mm (突起部を除く) 約420g (Ni-Cd電池含む)						
受信装置	形名	KC2441A (10点)	KC2441B (14点)	KC2442A (10点)	KC2442B (14点)	KC2445C (10点)	KC2445D (14点)
	電源	AC100/AC240V 50/60Hz 1φ 50VA以下					
	保護等級	IP40					
	寸法・質量	W297×H225×D61mm (突起部を除く) 約3kg					

様々な現場にジャストフィット

お客様のニーズにフレキシブルにお応えします

特殊テレコン



コンクリートポンプ車を無線で遠隔操作

CP車テレコン

- 様々な建設工事現場や超高層ビルの建設に、多大な能力を発揮するコンクリートポンプ車。安全で作業に適した場所での無線遠隔操縦が可能です。



ゴンドラを無線で遠隔操作

ゴンドラテレコン

- 高層ビルの窓を清掃する為に、ケージを昇降させる設備のゴンドラ。危険な場所でも手元の制御器で容易に無線遠隔操縦が可能です。



ディーゼル機関車を無線で遠隔操作 ディーゼルテレコン

- 主として製鉄所内で、超重量物の運搬に従事するディーゼル機関車。遠隔操作により危険の回避や作業効率の向上が図れます。



あらゆる制御信号の伝送用として 固定型テレコン Fix8

- 送信機に入力された接点信号を無線で受信装置に送り、リレー接点信号を出力する(1点~max 16点)無線信号伝送装置です。
(台車の制御や無人倉庫の自動制御などに)



会社概要

商号

金陵電機株式会社

本社所在地

〒532-0033 大阪市淀川区新高3丁目3番11号
(06) 6394-1161 (大代)

TEL

創業

1946年8月

設立

1952年3月

資本金

6,000万円

従業員数

126名

事業額

91.8億円(2006年3月)

代表取締役

伊賀修司

事業内容

●開発・販売部門

産業用無線システムの設計及び製作・販売

■主な取扱品... テレコン、無線応用機器

●代理店部門

電気機器販売

■代理店契約メーカー... 株式会社安川電機

アジレント・テクノロジー株式会社

横河電機株式会社

シャープマニファクチャリングシステム株式会社

株式会社金陵製作所

■主な取扱品...

各種電動機、制御機器、各種産業機械、工作機械用マイコン、

シーケンスコントローラ、各種電気計測器、各種工業用計器、各種化学分析機器

●輸入部門

OI Analytical社契約製品販売

建設業許可

大阪府知事許可(般-13)第60487号 許可の種類～電気工事、管工事、電気通信工事

取引銀行

みずほ銀行 堂島支店、りそな銀行 三国支店

表敬状の授与

大阪国税局東淀川税務署殿より優良申告法人として、平成13年11月に連続7回目の表敬状を授与さる。



金陵電機本社ビル

●グループ会社

奥野電機株式会社 (資本100%出資)

■所在地

〒564-0043
吹田市南吹田5丁目26番31号

■TEL

(06) 6385-5221

■事業内容

システム制御装置の製造・販売。
各種電動機・電動機応用機器・制御機器の販売。
これに付帯する電気工事の設計及び施行。

■主な取扱製品

モートル用オクノUシリーズ高圧始動器、
高圧気中電磁接触器、始動抵抗器

株式会社金陵製作所

■所在地

〒562-0013
大阪府箕面市坊島1丁目4番1号

■TEL

(072) 723-4000 (代)

■事業内容

マイクロコンピュータ応用品の製造・販売。
電子制御装置の製造・販売。
各種産業機械、工作機械用自動制御装置の製造・販売。

ISO9001 認証取得 JQA-2556

金陵グループ 沿革

- | | | | |
|---------|---|---------|---|
| 1946.08 | 創設者・伊賀佳樹が豊橋市において、香川電気商会を創業。 | 1997.03 | 金陵電機、伊賀修司が代表取締役役に就任。株式会社金陵製作所、金陵観光開発株式会社、伊賀忠昭が代表取締役に就任。 |
| 1952.03 | 法人組織に改め、金陵電機株式会社を設立。 | 1998.10 | 大阪商工会議所の仲介により、M&Aを実施。新日本機電株式会社の株式85%を取得。 |
| 10 | 株式会社安川電機と代理店契約を締結。 | 11 | 新日本機電株式会社、アンリツ株式会社と新たに代理店契約を締結。 |
| 1958.04 | 金陵電機株式会社を現住所の大阪市淀川区新高3丁目に移転。 | 1999.04 | 京滋営業所を開設。
(京都市伏見区竹田菩提院町36番地 油忠ビル内) |
| 09 | 横河電機株式会社と代理店契約を締結。 | 10 | アンリツ株式会社のテレコン事業を買収。 |
| 1959.03 | 株式会社金陵製作所を設立。
(各種自動制御盤の設計・製造を開始) | 2000.03 | M&A実施。
奥野電機株式会社の株式100%取得。 |
| 1972.10 | 金陵観光開発株式会社を設立。
(岡山市内にゴルフ場建設の為) | 2002.03 | 創業50周年を迎える。 |
| 1985.11 | 株式会社金陵製作所、滋賀工場建設着工。
1986年7月より操業開始。 | 2002.07 | アンリツテクニクス株式会社より、
テレコン修理業務を譲渡。
本社にテレコンサービスセンター開設。 |
| 1988.05 | 岡山市に18Hゴルフ場、
岡山金陵カントリークラブ完成。 | 2005.06 | ハワイへ社内旅行実施。 |
| 1991.05 | 金陵電機、資本金6,000万円に増資。 | 2006.06 | 金陵電機製テレコン2万台出荷達成。
アンリツ製累計で6万台。 |
| 1992.06 | 横河アナリティカルシステムズ株式会社と
代理店契約を締結。 | 2007.02 | 横浜市都筑区に東日本支店ビル完成。 |
| 07 | 金陵電機、現住所に本社ビル完成。
(7F・2,126m ²) | 2007.03 | 小倉駅前に西日本営業所ビル完成。 |
| 1994.06 | シャープマニファクチャリングシステム株式会社と
代理店契約を締結。 | | |

金陵観光開発株式会社

■所在地

〒532-0033
大阪市淀川区新高3丁目3番11号

■事業内容

ゴルフ場経営

岡山金陵カントリークラブ

〒701-1527 岡山市石妻890
TEL : (086)294-3888 (代)
URL : <http://www.okacc.jp>





Kinryo

<http://www.kinryo-electric.co.jp/>

ISO9001認証取得JQA-2556金陵製作所
©KINRYO ELECTRIC CO., LTD. 2009

金陵電機株式会社 テレコン事業部

大阪営業所 〒532-0033 大阪市淀川区新高3-3-11
TEL.06-6394-1354 FAX.06-6394-1355

- 本製品を国外に持ち出すときは、外国為替および外国貿易法の規定により、日本国政府の輸出許可又は役務取引許可が必要となる場合がありますので、必ず営業担当までご連絡下さい。
- 本製品は国内電波法に基づく仕様となっており日本国外での使用はできません。
- 印刷のため実物と多少色合いが異なる場合があります。
- 記載事項はおことわりなしに変更することがあります。

⚠️ 正しくお使いいただくために

- 本製品をご使用のまえに「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 本製品の分解・改造は行わないでください。電波法に抵触することがあります。
- 本製品は電気工事が必要です。電気工事は専門家が行ってください。
- 本製品は無線局について届け出や免許などは不要ですが、機体を運転するための資格などについては、各法令を守ってください。
- 本製品は必ず機体の動きを目視・安全確認しながら使用してください。目視できない位置での運転やわき見運転は絶対に行わないでください。

CAT.NO.KT005-A-2 (PDF)

2009年 5月 29日 製作